

大吟醸用酒米「千本錦」

高度精白のできる「山田錦」の醸造特性を受け継ぎ，県中山間地域が栽培適地となる中生品種を育成しました。

育成経過

平成 2 年：「中生新千本」と「山田錦」を交配

薬培養 → 選抜 → 栽培適性試験 → 醸造試験

平成 11 年：命名，品種登録出願

平成 12 年：奨励品種に採用

平成 14 年：品種登録簿に登録

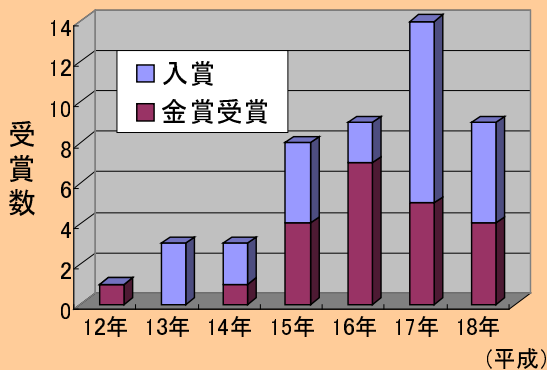
品種の特徴（「山田錦」との比較）

- ・ 出穂・成熟期は1週間程度早生
- ・ 10cm程度短稈で，倒伏しにくい
- ・ 玄米の形状は類似
- ・ 兵庫産「山田錦」と同等の評価（県内きき酒会）



評価

鑑評会での評価も
上々

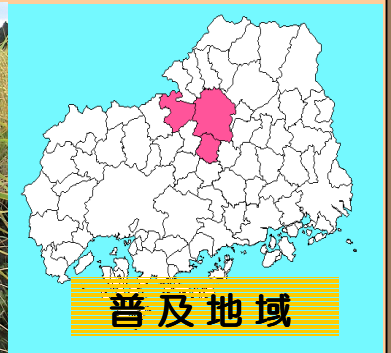


「千本錦」を使用した酒の全国新酒
鑑評会受賞成績

普及

(平成 19 年)

- ・ 安芸高田市 高宮町，
三次市 三和町
を中心に 44ha 栽培
- ・ 県内 33メーカーが使用



普及地域